



三笠だより

舞鶴市立三笠小学校
学校だより 4月号
令和6年4月8日発行

「つながり」を大切に 「子どもが育つ学校」を目指して

♪「緑濃き 三笠の丘の 学び舎に集う楽しさ 日本海 わたる風より
わたしらは 心豊かに 励み合い 学んでゆこう」♪

新年度のスタートにあたり、始業式での子どもたちの校歌斉唱に、身の引き締まる思いでいっぱいになりました。この度、本校に着任しました高峰真実と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日、令和6年度の始業式を行いました。子どもたちは進級した喜びや、それぞれの思いを胸に今日の日を迎えたことでしょう。

また、4月10日には24名の1年生を迎えます。この1年間、全校児童130名と教職員一同、三笠小学校の伝統を受け継ぎ、新たな歴史の1ページを紡いでいきたいと思っています。1年生はそれぞれの園で多くのことを学んでいます。園での育ちと学びの上に小学校での学びが積み上がるように、また、2～6年生はそれぞれの学年で身に付けるべき力が確実に身に付くように、私たち教職員は一層努力して行く所存です。私たち大人はともすると子どもに教えなければと考えがちです。しかし、子どもから学ぶことも本当に多く、子ども同士が学び合い成長する場が学校です。130名のよさや個性が相乗効果となってより大きな力を生み出せることと確信しています。

先日、春休み中にも関わりませず、早速地域の方が学校にお越しくださいました。「子どもたちに様々な体験をさせてあげたい。」「安全に登下校できるように見守りたい。」という温かいお言葉に、三笠の子どもたちは地域の方にこんなに大切にしてくださながら成長しているのだと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今年度が終わるころには、「できるようになった。」と子ども自身が実感し、「子どもが育った。」と、周りの方からもお声掛けいただけるように、教育活動を展開したいと教職員一同決意を新たにしています。

しかし、決して学校だけの力でたどりつけるものではありません。キーワードは「つながり」です。子どもたちは人とのつながりの中で大きく成長します。感染症拡大防止対策等で制限されていた「つながり」が、実はどれほど大切なものであったかを実感する日々です。子どもと子ども、子どもと地域、子どもと先哲の知恵などつながりたいものはたくさんあります。どうぞ、子どもたちとの「つながり」をもっていただき、本校の教育目標であります「確かな学力と豊かな心の育成」に向けて、学校と保護者の皆様・地域の皆様が、「子どもを真ん中に」を合言葉に手を携えて進んでいくことができますよう、よろしくお願い申し上げます。

さあ、いよいよ1年の学校生活が始まります。子どもも教師も「学校に行くのが楽しみだな。」と思える学校を目指します。今年度も、温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



校 長 高峰 真実
教 職 員 一 同